

必ず『様』をつけて呼んでいた。同じ年の者だけのときは、生まれ月の早い者が仲間の組長となつた。

遊びの仲間の集まる場所は、それぞれの家を順番に回つた。当番の家では、子どもたちのために、必ず一部屋を与えることになつていた。しかし、お菓子やくだものを出すことは禁じられていた。立派な武士にするためには、子どもどものときから、ぜいたくをさせずきびしく育てなければならぬという、会津藩の教えだったのである。

